

## 伝統工芸の実演販売プロモーションについて

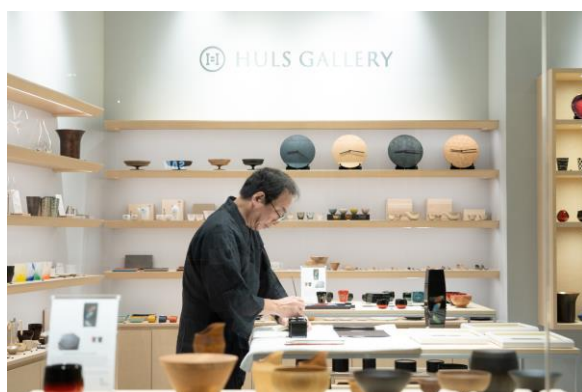
### シンガポール石川県伝統工芸フェアについて

「Roots & Touch」というコンセプトのもと、シンガポールにて地域に根ざして日本工芸の美を世界に向けて届けていくことを目的として設立された「HULS Gallery」と本県とが連携し、昨年新しくオープンしたミレニアウォーク店で、石川県の伝統的工芸品である「輪島塗」「山中漆器」などの漆器、「九谷焼」などの陶磁器、「金箔」製品など複数の魅力ある製品を展示販売する石川フェアを開催しました。今回の狙いは、近年、国際的に注目を浴びている伝統技法を実演しながら販売することで、その技を活かした日本の工芸品を見て直接手に取ってその良さに触れ伝統工芸の価値を理解していただき、ついでに当地でのファンの獲得、購入に繋げることでした。

同ギャラリーの柴田裕介代表からは「石川県ならではの多彩な工芸品が一堂にあつまり、沈金作家の実演により手仕事の美しさを感じられる良い展示販売となった。」とコメントがありました。

オープン早々にお越しになったお客様からは「輪島塗の沈金や蒔絵の技法は美しく、特に沈金は素晴らしい。」と制作過程のきめ細かさに感嘆するコメントがあるとともに、ご自身がお持ちの万年筆コレクションを持参し、沈金技法の奥深さについて作家と意見交換しました。また、「（実演作家の）龍や虎のデザインの作品が欲しい。」とオーダーが入り、その場でデザインの打ち合わせを行い、「（直接作家とデザインの打ち合わせをした作品が）手元に届くのが楽しみだ」と大満足のコメントをいただきました。

日本から遠く離れたシンガポールで沈金のファンにお会いでき非常に嬉しく思うと共に、こうしたファンをさらに増やしていきたいと思えます。



## シンガポールでの観光プロモーションについて

先月の紙面でインドネシアでの Japan Travel Fair の活動報告を掲載しましたが、今回は、シンガポールで開催された日本政府観光局(JNTO)シンガポール事務所主催の訪日旅行博「Japan Travel Fair 2023」(JTF)について報告させていただきます。今回の JTF は巨大複合施設サンテックシティで開催され、日本旅行に興味のあるシンガポリアンで大変賑わっていました。来場されたお客様からの反応は「既に4月の日本旅行が決まっている。来年の旅行について検討したいが、おすすめの訪問先とそれぞれ最適な季節はいつか?」「5月に石川県に旅行に行く、この時期で特におすすめの訪問先はどこか」など他国の JTF の反応とはいい意味で異なり、既に旅行が決まっている方が多い印象でした。隣のブースが岐阜県や新潟県だったこと、JR 東日本も出展されていたことから複数の地域を周る周遊観光の提案を含め PR しました。

他方、シンガポール大手銀行傘下の旅行会社が石川県を含む観光ツアーを販売することから、銀行の上級会員向け観光セミナーにおいて石川県の観光情報のプレゼンをさせていただいたほか、石川県の日本酒の試飲及び石川県が誇る伝統的工芸品の展示をさせていただき、石川県への誘客促進を図りました。



多くのお客様で賑わう Japan travel Fair 会場



シンガポールの銀行での日本酒の試飲及び工芸品の展示の様子

## **タイでの BtoB 商談会について**

今回初めてタイの高島屋や DonDonDonki などの日系小売店や日本食レストランチェーンと石川県企業 7 社をマッチングするオンライン商談会を北國銀行と共催で開催しました。

2 日間に渡り行われた商談会では、「くずきりゼリーは珍しくすぐ販売したい」や「大変こだわって作られたお醤油で大変美味しく、定番商品として販売したい」など高評価をいただきました。一方で、「タイにはない、新しい商品については、店頭試食販売について協力していただけないか?」というバイヤー側からのお願いもあり、今後どのような形で販売プロモーションを行うか引き続き協議していくこととなっています。

また、バイヤーから「タイの首都バンコクでは日本食が非常に多いことから、逆に日本食があまり流通していない（日本食の料理人がいない）地方都市で直営店舗をだしてはどうか?」と逆提案があった商品もあり、これは直接タイの市場を熟知している方と石川県の企業が直接会話することで今後の販路開拓に向けた新たな切り口が出てきたことが非常に印象深かったです。

今回の商談会をきっかけとして石川県産品が一つでも多くのタイの方に届けられるよう取り組んでまいりたいと考えています。



タイのレストランとの商談の様子

## **シンガポール公立学校と連携した日本酒プロモーションについて**

シンガポールに 5 校あるポリテクニク（国立学校）のうちの一つ「ナンヤンポリテクニク」と連携し、社会人を対象とした日本酒セミナーを昨年 8 月から毎月開催しています。セミナーでは日本酒の種類や製造方法を学ぶほか、実際に石川県の 7 種類の種類の日本酒をテイastingしていただくという五感で感じる内容となっています。毎回満員御礼となると共に、参加者からも多くの質問が飛び交うなど盛況です。私もセミナーに合わせて石川県の観光情報や伝統料理、工芸などの説明をさせていただくことで、石川県 PR を行ってきました。ナンヤンポリテクの責任者からも今後も連携して PR したいとオファ

一をいただいていることから、継続してより多くのシンガポリアンに石川県の日本酒の美味しさを伝えていけたらと考えています。



セミナー会場での写真撮影

### **自治体連携県産品展示販売・観光 PR イベントの開催**

シンガポールのビジネス地区の中心に位置し、駅直結の5つ星ホテルで石川県、静岡県、長野県、高知県、神奈川県川崎市が連携して、県産品展示販売・観光 PR イベントを行いました。土曜の11時開場早々から多くのお客様にお越しいただき、日本に興味のあるお客様の多さに驚きました。また来月石川県に旅行に行く予定のご家族もいらっしゃり、おすすめの観光地や所要時間など、ロードマップを見せながら説明いたしました。



開場早々多くのお客様で賑わう様子



関係者集合写真

最後に私事となりますが、3月をもって石川県に帰任することとなりました。

3年間赴任しましたが、赴任当初のコロナによるセミロックダウンによる外出禁止、リアルイベントが禁止されたため新たに取り組んだオンラインイベント、そして、最終年は規制緩和に伴うリアルイベントの盛り上がりを感じました。当地で本当に重要と感じたことは人のつながりでした。色々な人に助けられ、協力いただきながら物事が進んでいくことを肌で感じました。ご協力いただきました方々皆様に感謝申し上げると共に、石川県に帰任してからもこの経験を活かしてまいりたいと考えております。3年間本当にありがとうございました。